

第三十九回帝國議會
衆議院

農業倉庫業法案委員會會議錄(速記)第三回

會議

大正六年七月二日午後一時二十分開議

出席委員左ノ如シ

鵜澤	總明君	中倉	萬次郎君	天春	文衛君
氣賀	勘重君	赤間	嘉之吉君	宮本	逸三君
高島	順作君	八田	宗吉君	川崎	安之助君
片木	政次郎君	井原喜代太郎君	今村	七平君	
齋藤	宇一郎君	奥田	柳藏君	山根	正次君
小鹽八郎右衛門君		牧野	鐵九郎君	土井	權大君

農商務次官 上山滿之進君

大藏省主税局長 松本 重威君

農商務省農務局長 道家 齊君

農商務書記官 副島 千八君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

農業倉庫業法案

○委員長(法學博士鵜澤總明君) 是ヨリ委員會ヲ開キマス

○八田宗吉君 農業倉庫ヲ一般ニ普及セシムル上ニ於テノ近道ハ本員ノ信ズル所ニ依
ルト市町村が經營スルコトガ一番手近デアツテ、中小農民ガ此恩典ニ均霑スルコトニナ
テ來ルト思ヒマス、然ルニ農業倉庫ヲ市町村が經營スルニ當ツテ、一番困難ヲ感シマス
ルコトハ、資金融通ヲ圖ルト云フ點デアリマス、市町村が其目的ヲ貫クガ爲、入庫品ニ
對シテ資金ノ融通ヲナスコト云フヤウナコトハ、監督官廳等ガ掣肘ヲ加ヘテ、法文ハ縱シ
之ヲ許シテモ實行ガ出來ナイト思ヒマス、一般中小農ヲ救ヒ公平ナル方針ノ下ニヤラセ
ヤウトスレバ是ヨリ外ハナイト思ヒマス、然ルニ斯様ナル結果ガアルトシタナラバ、農商務
省ノ方面カラシテ內務省等ニ對シテ、市町村ニ資金ノ融通ヲ爲スト云フコトニ對スル御
交渉ガアツタカト云フコトヲ承ハリタイ、之ニ依ルト資金ガ融通ヲ得ルモノハ全ク產
業組合ニ限ラレテ居リマス、其他ノ農會公法人トシテモ爲シ得ザルコトニナツテ居ル、唯
市町村ト產業組合ガ爲スト云フコトニナツテ居リマスガ、今申上ケタ通り町村ナルモノハ
唯名義ガアツテ、之ヲ實行シ得ルコトノ出來ナイ束縛ヲ受ケルト云フコトニナツテ居リマ
ス、農業倉庫ヲ速ニ邊鄙ノ農村迄モ之ヲ行ハセントスルニハ、ドウシテモ是ニ依ラナケレバ
ナラヌト考ヘテ居リマス、此邊ニ對スル當局ノ御考ハドウデアルカ、其次ニハ極ク簡單ニシ
ナイト中ニ農民ノ——法文ノ末ニ四ハレテ餘程低級ノ農民ヲ救フコトガ困難デアリマ
ズ、之ヲ救フニハ質入證券ノヤウニ、米ヲ持ッテ行ツタラ直ニ金ヲ貸與ヘルト云フヤウナ、即
チ質券ノヤウナモノニ依テ貸スト一番簡單デ宜カラウト思ヒマス、所ガ此法文デハ證券ニ
依テテナイト現物ニ對シテハ與ヘナイヤウナコトニナツテ居ルト思ヒマスガ、一利一害ヲ却
テ低イ農民ニ對シテハ品物ニ直ニ擔保ヲ附シテ貸與ヘルト云フコトヲヤツテモ出來レデナ
イカ、此邊ヲ伺ッテ置キタイ、其次ニハ產業組合ノ經營ヲ爲スニ際シ、第五條ニアリマス

ガ、組合ナラザル者ノ爲メニ倉ニ預ルト云フコトヲ爲スガ、資金ノ融通ヲ爲スコトハ制
限サレテ居ル、是等モ何カ組合員以外ノ者モ同ジク資金ノ融通ヲ爲シ得ルヤウニ範圍
ヲ擴メテ居ルカ、要スルニ本員共ノ言ヒ居ル所ハ今日產業組合ナルモノハ實ニ繁文縟
禮ト申スベキ程非常ニ繁雜ナデアリマス、實際農村ニハ餘程改善ヲ加ヘナイト適合シ
テ居ラナイ狀態デアリマス、然ルニ產業組合ノミニ重キヲ措キ農會トカ或ハ農會ニ準スベ
キ方面ヲ報德社ノヤウナモノノ經營ヲ爲ス所ノ農民倉庫經營者ニ對シテ、同一ナル法
律ノ均霑ヲ與ヘナイト云フコトハ少シ遺憾ニ感シマスガ、其邊ニ對スル御考ヲ承ハリタイ
○政府委員(道家齊君) 唯今御尋ノ第一ガ、市町村ノ經營ガ一番農業倉庫ヲ經
營スルニ於テ適當デアル、併シツレト共ニ資金ノ融通ヲ十分ニサセルノガ必要デアルガ、ソ
レニ付テハ內務省ト協議シタカドウカ、斯ウ云フ御尋デアリマス、成程法律ニモ御坐イマ
ス通り市町村ヲ御坐イマスレバ、獨リ農業倉庫ヲ經營スル上ニ於テハ或ハ保管デア
ル又金融デアル若クハ販賣デアルト云フヤウナコトハ、是ハ自由ニ出來ルヤウニナツテ居リマ
スカラ、今度ノ農業倉庫ヲ經營致シマスル上ニ於キマシテ、町村ガ一番自由ナル地位ニ
居ルノデアリマス、而シテ之ニ一番必要ナルモノハ資金デアル、成程仰セノ通り資金ガ必
要デ御坐イマセウ、此資金ノ事ニ付キマシテハ是ハ孰レ其必要ニ應ジマシテハ低利資
金ト云フヤウナモノモ出來得ル限リハツレヘ廻ハスト云フヤウナコトニ致シタイト思ヒマ
スガ、併ナガラ町村モ御承知ノ通り中ニ事務ガ繁雜デアリマス、又町村ノ仕事ト致シマシ
テモ、今日ハ總アル是ヘ相集ルヤウナ次第デアリマス、殊ニ金融ノ問題ニ付キマシテハ
餘程注意ヲ要スルノ御坐イマス、一面ニ於テハ大變便利デアリマセウガ、便利ノ半面
ニ於テハ又弊ノ伴フ所ガアリマスカラ、是ハ漸ヲ以テ進マナケレバナラヌノデアリマス、御
承知ノ通り現在ニ於キマシテハ宮崎、是ガ町村經營ヲ致シテ居リマス、先ヅ現在ノ狀
態ニ於キマシテハ實例ト致シマシテハ此縣ダケデアリマス、ソレガ十二アリマス、其中ニ唯
倉庫ヲ持ッテ居ル許リノモアリマス、ソレカラ幾分カ金融ヲ付ケテ居ルノモアリマス、大體
ハ倉庫ヲ持チマシテソレヲ貸シマシテ、サウシテ經營サセルヤウナ狀態デアリマス、將來ハ率
ザ知ズ、現在ニ於キマシテハ市町村ニ之ヲ十分ニヤラスト云フコトハ、隨分實際問題ト
シテ困難ガアラウト思フ、ケレドモ法律ノ上カラ申シマスレバ十分出來ルヤウニナツテ居リマ
ス、實例ト申シマシテハ今申上ケルヤウニ宮崎縣ニ僅カ實例ガアルヤウナ次第デアリマス、
ソレデ資金ハ勿論必要ガアリマス時ニハ、愈々是ガ必要ナリト致シマス時ニハ相當ノ便
宜ヲ圖リタイ考ヲ有ツテ居リマス、第一ノ倉庫ガ物品ヲ貯藏致シテ居リマシテ、其物ニ
對シテ直グニ擔保トシテ貸セテ、サウシテ證券ヲ作ラヌデ宜イデナイカ、其方ガ便利デナイ
カ、斯ウ云フ御尋ト考ヘマス、成程是ハ其方ガ或ハ便宜デモ御坐イマセウガ、併シ證券ヲ
作ルト云ヒマスルト如何ニモ臆切ナヤウニ考ヘラレマスケレドモ、證券ノ形式ハ大概極
テ居リマス、ドウセ之ヲ保管ヲ致シマス場合ニ於テハ、矢張受取ヤウナモノヲ出サナケレ
バナラヌ、其受取ヤウナモノガ詰リ證券ニナリマスルト結局印刷ヲシテ、ソレヲ渡スト云フ
位ナコトニナツテ居リマスカラ、書ク事柄ハ大概極マデ居リマス、一寸形式カラ申シマスル

ト、證券デナケレハナラナイトスルト如何ニ繁雜ノ如ク見エマスケレドモ、其實ハ孰レ保管致シテ居リマスレバ、ソレニ對シテ受取ト云フモノヲ出サナケレハナラヌヤウニナリマス、ソレニ代リヤウニ矢張證券見ダヤウナモノヲ渡シテ置キマスレバ、一方ニ金融ノ便利ガ付キマセウ、又金融ヲ要セヌモノハソレハ受取ト云フモノニナリマス、此點ニ付キマシテハ實際ニ相當ノ便宜ヲ圖リ、又實際ニサウ應切ナコトハナイト考ヘテ居ルノデアリマス、ソレカラ第三ハ産業組合ニ農業倉庫ノ經營ヲ許シタルガ、併シ組合員外ノ者ガ之ヲ預ケタトキハ金融ノ便宜付ケサセヌノハ甚ダ不自由デナリカ、是ハ至極御尤ナ御尋デアリマスガ、御承知ノ通り産業組合ハ大體ノ主義ノ相互主義相互主義ヲ大體採ッテ居ルノデアリマス、之ヲ原則ト致シテ居リマス、組合員外ノ者ヲ扱フコトニナリマスルト、其原則ニ對シテ例外デアリマスシ、又其例外ヲ認ムルト云フコトニナリマスルト、又是ガ餘リ繁雜ニナルデアラウシ、取締如何ト云フコトヲ考ヘテ居リマスシ、先ヅ原則ハ原則ト致シテ置イテ、サウシテ保管ダケハ是ハ弊モ無論無イノデアリマスカラ、此方ハ組合員外ノ者デモ許ス、併シ資金ニナリマスルト相當弊ノ生ズル虞ガアリマスカラ、サウ云フコトモアリマスカラ此點ハ矢張原則ノ範圍内ニ止メテ置イタ方ガ宜カラウ、若シ金融ノ必要ガアルト致シマスレバ、是ハ或ハ銀行ナリ其他ノ金融機關ガアリマスシ、現實ソレニ依ッテ金融ヲ附ケテ居ルノガ今日ノ實例デアリマス、ソレニ依ッテ少シモ差支ナカラウカト思ヒマス、尙ホ御參考ニ申上ゲテ置キマスガ、此産業組合法ハ如何ニモ繁雜デアッテ、形式ニ流レテ實質上ニ或ハ甚ダツレガ爲ニ効ヲ舉ゲルコトガ困難デナリカ、斯ウ云フヤウナ御話モアッタヤウニ考ヘマス、是ハ御尤ナ話デ御坐イマス、吾ト雖モ成ベク此産業組合ノ如キ中産以下ノ者ニ對シテ、團體デアリマス金融機關デアリマス、經濟關係デアリマスカラ、ソレハ別シテ便利ニ致シタイト考ヘテ居リマス、故ニ今回ハ産業組合法ノ改正ヲ提出致シマスシ、サウシテ第一ニ此繁雜ト組合員等ガ訴ヘテ居ルノハ、多クハ登記ノ問題、此登記ノ問題ヲ今回ハ登記ト云フコトハ勿論致シマスケレドモ、是ハ囑託登記ト云フコトデ、總て官廳ガ致シマスルトニシテ、人民ノ方カラ申シマスレバ登記ニ付テハ直接交渉スル場合ハナイヤウナコトニ致シマスシ、是ハ恐ラク餘程産業組合ノ爲ニ簡便ニナルコト、信シテ居リマス、此法律案ガ既ニ今日貴族院ニ於キマシテ政府ノ提出案通り可決致シマスシカラ、多分今日ハ衆議院ノ方ヘ送付ニナツタコト、思ヒマス、大體サウ云フヤウナ譯デ、成ルベク寛ニ致シタイ精神ヲ有ッテ居リマス、從ッテ農業倉庫ニ付キマシテモ出來ルダケハ手數ヲ省クト云フコトヲ勿論精神トシテ、其考デ實行致シタイト考ヘテ居リマス

○山根正次君 私ハ此間質問ヲシマシタ第一條ノ穀物及藁ト云フコトニ付テ、何ゼ砂糖ヲ含マスカト云フコトヲ考ヘテ居リマスシ、大豆トカ或ハ紙ノ材料、楮トカ云フコトニ付テモ御話シタヤウデアリマスガ、此農業倉庫ノ法案ノ中ニハ砂糖ヲ含マヌト云フコトヲ仰シヤッテ、加フルニ琉球ニハ二万ト云フ既ニ金ニ達シテ居ル云々ト承ツタデアリマス、然ルニ其金ト云フモノハ試驗場ニ對スル金デ、別段斯ウ云フ法律ノ恩典ニ與カルコトノ出來ナイノデアルト云フコトヲ聞イテ居リマス、何ゼ砂糖ヲ別ニナサッテ此中ニ入ラナイノデアリマスガ、ソコノ所ヲ能ク明カニシテ貰ヒタイノデアリマス

○政府委員(道家齊君) 唯今山根君カラ何故ニ砂糖ト云フモノヲ此中ニ入レナカッタカ、又沖繩ニ於テ是ガ主要ナルモノデアッテ、ソレヲ保管スル倉庫ニ對シテ補助ガ出來

ルカドウカ、斯ウ云フ御尋ト考ヘマス、此砂糖ヲ此中ニ入レマセヌコトニ付キマシテハ、既ニ他ノ政府委員ヨリ一應申上ゲタト存ジマスガ、是ハ實ハ大體ガ農産物ニ就キマシテハ主要ナルモノ、殊ニ明カナルモノヲ茲ニ揚ゲテ置キマスシ、或ハ農産物ト云フヤウナコトニ致シマス、無意義或ハ茫漠タルコトデアリマスシ、致シマスカラ、旁、サウ云フ疑ヲ避クル爲ニ主要ナル食用品デ、先ヅ農産物トシテ我國デ最も重要ナルモノト云フ意味デ此處ニ穀物又ハ藁ト云フモノヲ入レタ譯デアリマス、ソレデ沖繩ニ於キマシテ一番主要ナルモノハ砂糖デヤナリカ、之ニ就テ一向倉庫ヲ建設スル途ガナイ、ソレヲ獎勵スル途ガ無イデハナリカト云フ御尋ニ對シマシテハ、成程砂糖ノ改良費ト云フモノガアリマシテ、ソレガ二万四千圓位カト思ッテ居リマス、無論沖繩大島ニ於キマシテハ特別ナル事情ガアリマシテ、殊ニ砂糖ニ就キマシテハ彼處ニ特ニ發達セシムル必要ガ御坐イマスカラ、特ニ費用ヲ要求致シテアリマス、ソレデ是ハ一部分ハ御話ノ通り、其中ノ一万何千圓ト云フモノハ沖繩ノ糖苗試驗所ニ補助スルコトニナツテ居リマスガ、後ノ數千圓ト云フモノハ倉庫ナリ其他砂糖ノ種苗改良デアリマストカ、其他必要ナルモノデアッテ、砂糖ノ獎勵上施設スルモノデアッタナラバ、今ノ豫算ノ範圍内ニ於キマシテ、ソレヲ融通スルコトガ出來ルヤウニナツテ居リマス、故ニ沖繩ニ於キマシテ砂糖ヲ貯藏スルヤウナ場合ニ於キマシテモ、倉庫ノ建設ニ對シマシテハ、地方ニ於テソレノ必要ヲ認メテ補助スルコトニナリマスレバ、無論今ノ費用ノ範圍内ニ於テ補助スルコトモ出來マセウ、實ハ昨年此補助費ヲ以チマシテ、倉庫ナドヲ設置サセル必要ハ認メナイカト云フノデ、沖繩縣知事ニ今少シ倉庫ヲ建設シタラドウカト云フコトヲ照會致シマシタ所ガ、當局者ニ於テハマダ少シ早イカラ、マダ其方ノ運ビニ至ラヌト云フヤウナコトモアッタ位デアリマス、縣ノ方デ進ンデ倉庫ヲ立デルト云フヤウナコトニナリマスレバ、現在ノ豫算ノ範圍内ニ於テ補助ガ出來ルト云フ考ヲ有ッテ居リマス

○赤間嘉之吉君 第一條ノ一項ノ穀物藁ト云フコトニ限定シタ理由ニ就テハ、過日政府委員カラ御説明モ御坐イマシタガ、ドウモ是ハ考ヘテ見ルト範圍ガ矢張り狹過ギルヤウニ思ヒマス、是ハ農産物トスレバ範圍ガ茫漠トシテ實際ノ適用上困難デアルト云フ御話ガ御坐イマシタ、至極御尤モデハ御坐イマスガ、單ニ穀物藁ト致シテ置キマス、此穀物ト云フ文字ニ就キマシテモドウ云フモノガ穀物ニ入ルカ單ニ五穀ノミニ限ルカ、或ハ雜穀ト致シマシテ大豆ノヤウナモノモ之ニ入リハセヌカト云フヤウナ疑點ヲ生ジテ來ハセヌカト思ヒマス、サウ云フ疑ハシイ問題ガ起ッテ來ルト云フコトニナリマシタナラバ、是ハ農産物ト廣ク致シテ置イテ、第四項ニ第一項以外ノ品物デモ保管スルコトガ出來ルト云フコトニナツテ居リマスカラ、此四項ニ持テ行ッテ第一項以外ノ品物ヲ保管スルコトモ出來レバ、更ニ一項ノ物品デモ倉庫ノ都合ニ依テハ制限スルコトガ出來ルト云フコトニ致シテ置キマシタナラバ、範圍ガ廣クナツテ適用上困ルコトハアルマイト思ヒマスガ、其邊ノ御見込ハ如何デ御坐イマスガ、ソレカラ商法ノ規定ハ大分準用セラレテ居リマシテ、商法ノ規定ニ依リマス、唯今政府委員ノ御説明モ御坐イマシタガ預證券質入證券、倉荷證券ト云フヤウナモノヲ發行シナケレハナラヌ、之ニ就テハ私ハ過日私ノ縣デ農業倉庫ヲ現ニヤッテ居ル所ヘ行ッテ調査シテ參リマシタガ、斯ウ云フ複雜ノ手數ノ要ルモノハ省略致シテ、商法ノ規定ニモ何モナイ極メテ簡單ナル傳票見ダヤウナモノヲ用井テヤッテ居ル、現

ニ今ヤッテ居ル、現ニ今ヤッテ居ルノヲ調査シテ見マスルト、或ハ三十俵トカ五十俵トカ云フ纏マツタ米ヲ持ッテ來マシテモ、倉庫業者ノ方デ發行シテ居ル證券ハ一票毎ニ證券ヲ發行シテ居ル、ソレハ何故サウスルカト云フト、賣ル時ニハ纏マツテ賣リハ致シマセヌ、小サナ農民連中ガ米ヲ賣ル場合ニハ必要ニ應ジテ一俵賣ルトカ二俵賣ルトカ云フコトニ致シテ居リマスノデ、一口二十俵トカ二十俵トカ云フ證券ヲ發行スルト賣却スル時ニ困ル爲ニ、一俵毎ニ證券ヲ發シテ居ル、何トカ致シテ預證券、質入證券、倉荷證券ト云フヤウナモノヲ今少シ簡單ナモノニスルコトハ出來マスマイカ、モ少シ是ハ政府ノ方デ御考ヲ願ヒタイ、ソレカラ印紙稅ノ免除ノコトニ就キマシテ此間政府委員ノ御説明モ御坐イマシタ、成程一應御尤モデハ御坐イマスガ、設權的行爲ニ對シテ印紙稅ヲ免除シタコトハナイト云フ御話モ御坐イマシタガ、證券トシテ發行スル小切手ニハ印紙稅ヲ免除シテ居ル、小切手ハ所持人ニ金ヲ拂フコトニナッテ居リマシテ、ヤハリ一ノ設權的行爲デハアリマスマイカ、轉々シテ誰ノ手ニ渡シテモ小切手ノ所持者ニ金ヲ拂フコトニナリマス……

○委員長(法學博士鵜澤總明君) 一寸今ノ印紙稅ノコトハ大藏省ノ政府委員が見エテカラ御質問ヲ願ヒマス

○土井權大君 序ニ伺ッテ置キマスガ、詰リ米ナリ爾ナリヲ預ル點ニ於テ其數量ノ制限ハ無イノデアリマスカドウデスカ、其事ヲ伺ヒマス、ナゼサウ云フコトヲ承ルカト云フト、大地主ト小地主トアリマスカラ、假リニ此制限ヲ致シマセヌ場合ニハ、小地主タル所謂中産以下ノ農業者ハ農業倉庫ノ利益ニ浴スルコトガ少クテ、大地主ガ其利益ニ浴スル、斯ウ云フコトニナリハセヌカ、詰リ倉庫ニ預入ノ一人ニ對スル制限ハアルカナイカ、又大地主ガソレヲ專横ニヤラウト云フ場合ニ於テ、如何ニシテソレヲ防グ方法ガアルカ、ソレヲ御尋シタイ、第二ニ御尋シタイノハ先日政府ノ方カラ七万五千トカノ補助金ガ倉庫建設者ニ對シテ下附ニナルト云フコトデアリマシタガ、ソレハ新ニ倉ヲ建テナケレバ補助シナイ御積リデアリマスガ、或ハ是マデ建テ居ル古イ倉デモ、農業倉庫ノ經營ニ利用スル場合ニハ補助ヲ爲サルカドウカ、此ニツツ伺ヒタイ

○政府委員(上山滿之進君) 赤間君ノ第一ノ御質問ニ對シテ申上ゲマス、先日モ特別委員會デ同様ノ御尋ガ出マシタ、重ネテ御尋デ私ヨリ申上ゲマス、此保管ヲスル物品ノ範圍ニ付テハ實ハ之ヲ立案スル時色々ナ議論ガ内輪デモ起リマシタ、極ク之ヲ申スト是ハ御承知ノ通り米價調節調査會ノ決議ガ主ナル基礎ニナッテ居リマスカラ、其時ハ米價ケラ勿論目的トシテ居タ、其後愈々農商務省デ法律ヲ起草スル時ハ各種ノ問題ガ出來マシタ、御話ノヤウナ論モ出マシタ、併シ結局穀物ト爾ニ限定シマシタ所以ハ、赤間君ノ御質問ノ中ニモ御坐イマシタガ、農ヲ基礎ト云フ範圍ガ極メテ明瞭ヲ缺クト云フコトガ一ノ點デアリマス、今一ハ農産ト廣クスルト何故ニ農産物ダケニ付テ斯ノ如キ特典ヲ與ヘルカ、何故ニ林産物ヲ除外スルカ、何故ニ水産物ヲ除外スルカト云フコトニ對シテ、一向ニ理由ヲ發見スルコトガ出來ヌ、言葉ヲ換ヘテ云ヘバ不公平ノ嫌ヲ認メザルヲ得ズ、穀物ト申シテモ範圍ガ明確デナイト云フヤウナ御話モ御坐リマシタ、是ハ明確デナイト申セバ言ヘルカモ知レマセヌケレドモ、穀物ト云ヘバ大概其範圍ハ定マツタモノデアリマス、多少不明確ナ點ガアリマスニシテモ農産物ノ範圍ノ不明確デアルガ如キ範圍デナイ、程度ガ違フノデ、吾々ハ穀物ト云ヘバ大概分ッテ居ル積リデアリマス、元々米價

調節デ出タノデアリマスカラ、先ヅ米及米ノ代用ニナル穀物——爾ハ是ハ特殊ノ性質ヲ有ツノデアリマス、先ヅ此位ナ範圍デ一ツヤッテ見ル、但シ他ノ品物ト雖モ一切此倉ニ入レサセヌト云フコトデナクシテ、若シ餘裕ガアレバ入レルコトガ出來ル、主タルモノハ穀物ト云フコトニナッテ居リマスカラ、實際ノ運用ニ付テハ一寸モ差支ナイト思フ實際ノ上ニ於テ差支ナイ以上ハ筋合ハ矢張穀物ト爾ニ通シテ貫ヒタイ、尤モ新ニ出來テ法律デ新ニ始メル仕事デアリマスカラ實行シタ上デ、ソレガ又如何ナル缺點ガ出ルカモ分リマセヌ、從來ノ普通ノ例ヲ申シマス、新シイ制度ニハ數年ノ内ニハ必ズ何カ出テ來ルモノデアリマス、サウ云フ時ニ是非必要ガアレバ是ハ勿論改正シナケレバナリマセヌガ、今仕事ノ始メニ當ッテ餘リ紛雜スル仕事ガ仕舞イノデ、ソレデ此場合ハ一ツ是レデ御承知ヲ願ヒタイ、實行ノ上ニ付テハ第四項デ如何様ニモ實際上ノ取扱ヒガ出來ル話シデアリマス、實際ニ差支ナイト認メテ居リマスシ、事ノ始メデアル故ニ、成ベク事ヲ簡單ニシテ又此法律制定ノ第一ノ動機デアアル米價調節問題トノ關係カラ云ウテモ、色々ナ點カラ見テ此場合ハ原案ノ儘何ウカ御協賛ヲ願ヒタイ、先キノ事ハ又先キノ問題トシテ實際ニ困ルコトガアッタラ其時ノ考ニシテモ、是非一ツ此議會デ是ハ成立ヲサセテ貫ヒタイト云フ、實ハ私ナドノ——又想フニ諸君ノ熱心ナル御希望デアラウト思フ、出來ル以上ハ此場合はレデ進行シテ戴キタイト云フ、是ハ說明デアリマスカ何デアリマスガ、マア説明旁々希望ヲ申上ゲテ置キマス尙ホ外ノ點ニ付キマシテハ他ノ政府委員カラ御答辯ヲ致シマス、ソレカラ印紙稅ノコトニ付キマシテハ大藏省主稅局長ガ丁度御出席ニナリマシタカラ、是カラ御答ヘニナリマセウカラ、相當ナ時御質問ノ御趣意ヲ御述ベニナッタル宜カラウト思ヒマス

○赤間嘉之吉君 印紙稅ノ事ニ付テ尙ホ御尋致シマス、幸ニ大藏省ノ政府委員ガ御出デニナリマシタカラ、更メテ最初カラ申上ゲマス、此法案ノ十四條ニ依リマス所得稅及營業稅ハ課セズト云フコトニナッテ居リマスガ、印紙稅ヲ免除スル規定ハ御坐イマセヌ又、農業倉庫ヲ建設スル場所ハ多ク村落デアッテ、大抵不便ナ土地ガ多イノデ御坐イマス、故ニ印紙ノ賣捌所マデ往カウトスルニモ大分遠距離ヲ往カナケレバ印紙ガ無イ場合モアリマスシ、僅カノモノデアリマスルケレドモ私ノ地方邊リデ現ニヤッテ居リマス農業倉庫ノ實際ヲ見マスルト、先キモ申シマシタヤウニ主ニ米ニ付テ申上ゲマスガ、五十俵或ハ三十俵ト纏マツタ米ヲ持ッテ往ッテモ倉庫ノ方カラ振出シマスル入庫票ト云フヤウナモノハ、一俵毎ニ振出シヲシテ居ル、ナゼサウシテ居ルカト申シマスレバ、賣買スル時ニ纏マツテ十俵二十俵ト賣リハ致シマセヌ、金ノ必要ノアル毎ニ一俵宛カ多クテ三俵カ五俵シカ賣ラヌト云フヤウニシテ賣買ヲ致シマス、ソレニ對シテ一々印紙ヲ貼ルコトハ隨分煩ニ堪ヘヌコトデモアリマスシ、又農村救濟農村振興ト云フ聲ハ大分入釜數イ問題ニナッテ、米價調節ノ問題ナドモ畢竟サウ云フコトカラ起ッテ來タ問題デアリマス、サウ云フ動機ノ下ニ起ッテ來マシタ農業倉庫業法デアリマスカラ、矢張農村振興農村救濟ノ意味ニ於テ印紙稅ヲ免除スルコトニシマシタナラバ、農家ニ取リマシテハ非常大便利デアラウト考ヘテ居リマス、一應大藏省ノ政府委員ノ御説明ヲ承ッテ、尙ホ御尋ヲ致シタイト思ヒマス

○政府委員(松本重威君) 唯今ノ御質問ニ御答致シマス、御質問ノ點ハ一應御尤ニハ存ゼラレマスケレドモ大體御案内デモアリマス通り、印紙稅法ノ組織ガ餘程總括的ニ出來テ居リマシテ、苟モ財產權ノ設定變更若クハ、消滅ニ關スル所ノ事ニ關シテハ必

ズ印紙稅ヲ納メ、斯ウ云フ事ニナツテ居リマス、而シテ其權利ノ主體者ニ依テ印紙稅ノ免除ト云フモノヲ規定シテ居リマス、單ニ官廳又ハ公署ノ發行スル所ノ證書或ハ又官廳又ハ公署ニ職ヲ奉ズル者ノ發行スル證書、斯ウ云フ風ニ限定シテアリマシテ、之ヲ除外ハ何人ガ發行シテモ、必ズ印紙稅ハ納メシムルコト云フ組織ニナツテ居リマス、ソレデ此農業倉庫業者ガ法律ニモアリマス、營業利ヲ目的トシナイト云フ意味ニ於キマシテ、幾分カ事情ヲ諒トスベキ點ガアラウト私ハ思フノデアリマス、併ナガラ縱令營業利ヲ目的トシナイニシマシタ所ガ、唯今御話シマシタ通り印紙稅法ノ原則カラ見テ、特ニ之ニ對シテ例外ヲ認ムルト云フコトニナリマス、大分外ノ方ニ影響シテ來ルト云フコトニナリマス、農業倉庫業者ト同様ナル地位ニ在ル其他ノ公益法人ニ對シテ、矢張權衡上印紙稅ヲ免除シナケレバナラヌト云フヤウナ結果ニナラウト思ヒマス、サウシマスト自然印紙稅ノ根本義ヲ覆スト云フ結果ヲ來スコトヲ恐レテ居リマス、ソレデ本案ニハ此規定ヲ定メナイ次第御坐イマス、唯今御質問中ノ印紙ヲ購入スルノ非常ニ困ツテ居ルト云フ御話アリマシタガ、ソレハ御承知ノ通り今デハ郵便切手賣下所ニ於テハ收入印紙ヲ賣ツテ居リマス、大概ノ郡村部落ニ於テハ印紙ヲ購入スルニ付テ、非常ニ困難ナコトハ無カラウカト察セラレマス、尤モ山間ノ極ク僻遠ナ部落ナドニ於キマスト郵便切手ヲ賣ラナイヤウナ處ガアリマス、サウ云フコトハ多少不便ヲ感ズルカ知リマセヌガ、先ヅ大體ノ所デハ收入印紙ヲ買求ムルニ左程ノ不都合ハ無カラウカト存セラレマス、又印紙ノ貼用ハ一應御尋ガアツテカ方申上ゲタガ正シイカ知リマセヌガ、大方倉庫荷扱ヒ證書ト云フモノニ貼ルノダラウト思ヒマス、サウシマストナラバ是ハ倉庫業者ノ方デツレハ一纏メニ買フテ置イテ、其扱ヒノ度毎ニ印紙ヲ貼ツテヤレト云フコトニシタナラバ、其點カラ見テモ大シタ茲ニ不便ガ無カラウカト察セラレマス、一應御答シテ置キマス

○赤間嘉之吉君 唯今ノ御説明デ印紙稅ノ規定ハ財產權ノ設定、變更、消滅ノ場合ニハ、總テ印紙ヲ貼用サセルト云フ出來テ居ル、是レ獨リヲ除外スルノ困難ナルト云フ御説明ノヤウデアリマシタガ、先程モ申シマシタ商人ノ發行スル切手、ソレハ縱令十萬圓百萬圓ノ小切手デアツテモ印紙稅ハ免除シテ居リマス、又營業ニアラザル請負ト云フモノ、印紙稅ハ免除ニナツテ居リマス、是ハ確ト分リマセヌケレドモ、相互保險會社ノ保險證券ニハ印紙稅ノ免除ノ規定ガアツタヤウニ記憶致シテ居リマス、商人ノ小切手ノ如キモノハ財產權ノ設定、變更、消滅ト云フ中ニハ勿論這入ルモノデアラウト思ヒマス、隨分發行スル金高モ大キイモノデアル、サウ云フモノガ免除セラレテ居リマス、丁度商人ノ小切手、殆ドソレニ似寄ツタヤウナ農業倉庫業者ノ質入證券、倉入證券ニ印紙稅免除ガ出來ナイト云フノハ、或ハ偏輕偏重ノ傾キガアリハセヌカト思ヒマス、外ニサウ云フ例モアリマス、出來ルナラバ印紙稅ノ免除ヲサセタイト云フ考ヲ持ツテ居リマス、尙ホ御尋ネラ致シマス

○政府委員(松本重威君) 唯今御説明申上ゲマシタ通り、成程小切手ノ方ニハ免除シテアリマス、此小切手ハ多少沿革ガアリマシテ、最初ハ矢張課稅品デアツタノヲ其後金融業妨害ニナルト云フ話ノ末ニ、小切手ダケ後カラ這入ツタヤウニ記憶シテ居リマス、其沿革ハ免モアレ角モアレ、免ニ角此除外例ハ小切手以外ニモ尙ホアリマス、法律中ニハツレト列記シテ居リマス、ソレハ其物ツレ自身ヲ見テハ商取引上カラ妨害

ニナルトカ、或ハ是ハ慈善事業デアルトカ云フヤウナ點カラ、其外ノ側カラツレハ免除シテ居リマス、今問題トナツテ居リマス、ハ農業倉庫業者ガ發行スルト云フヤウナ意味ダラウト思ヒマス、サウシマスト發行スル方ノ主體ニ依ツテツレハ區別シナケレバナラヌコトニナリマス、農業倉庫業者ハ或ル意味ニ於テ公益法人デアル、公益法人ガ經營スル事業デアル、其發行者ノ主體ニ依ツテ之ヲ免除スルコトニ致シマス、或ハ例ハ適當デナイカ知リマセヌガ、吾々ノ見ル所デハ同ジ公益ヲ目的トシテ居ル重要物產組合、或ハ產業組合、或ハ同業組合ト云フモノガ其實質ニ於テ農業倉庫ト同一ニ取扱ハナケレバナラヌト思ヒマス、ソレ迄均霑ノニ免稅シマスコトニナリマス、餘リニ免稅ノ區域ガ擴張シテ取止メガ無クナル虞ガアリマスニ依テ、是ハ免稅致サナイ、斯ウ云フ考ヲ持ツテ居リマス

○赤間嘉之吉君 現在ノ印紙稅法ノ規定ノ上ニ於キマシテ、農業倉庫業者ニハ大分苛酷ナ感シノスルヤウナ規定ガ御座イマス、ソレハ問題外デ御座イマス、申シマセヌガ、此農業倉庫業者ハ此間モ政府委員カラ御話シガアリマシタ通り、又此處ニ規定シテアル通り營業利ヲ目的トシナイモノデアル、大體ニ於テ今政府委員ノ御説明ニ依レバ、相互主義ヲ執ツテ居ラル、モノデアル、矢張相互保險會社ニ對シテ印紙稅ノ免除ノ規定ガ御坐イマスヤウニ、是モ相互ノ性質ヲ持ツテ居ルモノデアリマス、其意味ニ於テモ免稅シテ差支ハアルマイカト思ヒマス、尙ホ伺ヒマス

○政府委員(松本重威君) 御答致シマス、唯今農業倉庫ガ相互ノ利益ヲ圖ルノデアル、其點カラ言フト相互營業利會社ト内容ニ於テ似寄ツタモノデアル、斯ウ云フ話カラ相互保險會社ノ發行スル證書ガ免稅ニナツテ居ル例ニ依ツテ免稅シテ呉レ、斯ウ云フ御議論デアリマシタガ、相互保險會社ノ發行スル證書ニ免稅シテ置クト云フコトハ一寸記憶シテ居リマセヌガ、或ハ自分ノ調ガ行届カヌカ、或ハ記憶漏レカモ相知レマセヌガ、差向キ記憶ガアリマセヌ、此法律ニハ少シモ規定シテアリマセヌシ、又相互保險會社ニ對シテハ寬大ト仰シヤイマスケレドモ、相互保險會社ニハ矢張所得稅ハ課シテアルト思ヒマス、彼ニ厚クシテ是ニ薄イト云フコトハナイノデアリマス

○齋藤宇一郎君 此間ノ委員會ノ時ニ公益法人ナルモノニ對シテ質問ヲ致シマシタトキニ、政府委員ノ御答デハ、現在地主ガ共同シテヤツテ居ル、農業倉庫ハ之ヲ公益法人ニ形ヲ變ヘ時ニ公益法人ナルモノニ對シテ質問ヲ致シマシタトキニ、政府委員ノ御答デハ現在地主ガ共同シテヤツテ居ル、農業倉庫ハ之ヲ公益法人ニ形ヲ變ヘサヘスレバ、即チ此農業倉庫法ニ記載サレル所ノモノニナルト云フ御答ガアツタノデス、ソレハ適當ナル取扱ト思フノデアリマス、然ルニ第五條ニ於テ農會又ハ公益法人ニ金融スルコトヲ禁ジテアル、農會ノ禁ジマシタノバ現在ニ於テ農會其モノニハ會費徵收權ガナイカラ、其力ニ於テ或ハ缺クル所アリトシテ其金融ヲ禁ジラレトデアラウト思ヒマス、是ハ他日問題ナルベキ農會ノ會費徵收權ヲ獲得スレバ、則チ之モ解放サレテ然ルベキ事ト思フ、ソレハ別問題トシテ、地主ガ共同シテ公益法人ヲ組織シ、以テ農業倉庫業ヲ營ム所ノ公益法人ニ金融スルコトヲ禁ジタト云フコトハ甚ダ遺憾ニ考ヘルノデアリマス、其譯ハ元來農業倉庫ヲ實行シテ見マスト、利益ハ是レハ言フ迄モナイコトデアリマス、多少弊ト云フカ缺點ト云フモノガ生ジテ來ル、其一つノ弊トシテ吾々ガ平素考ヘテ居ルモノハ、地主ト小作人ト縁ガ遠クナルト云フコトデアル、ナゼナラバ從來ノ地主ガ銘々小作米ヲ受取ルト

云フコトニナルト、小作米ヲ持ッテ來タ時ニ地主ハ一々自分ノ小作人ノ顔ヲ見ルト云フコトニナッテ、自然其處ニ親和ノ情ガ起ルデアリマス、然ルニ農業倉庫ナルモノガ出來テ、小作人ハ農業倉庫ニ米ヲ納メ、地主ハ其入庫證ナリ證券ニ依テ小作米ヲ請取ルト云フコトニナルト、一年經ッテモ小作人ノ面ヲ見ナイト云フコトニナル、此ニ於テ自然ニ親作小作ノ情ガ冷エテ來テ、或ハ又農業倉庫ノ事業ガ擴張シテ、サウシテ小作米ノ取立マデヤッテヤルト云フコトニナルト、益、小作人ハ地主カラ遠ザカッテ冷カナル他人ノ手ニ於テ徵收サレルト云フコトニナル、是ハ斯ウ云フ組織ノ發達シテ起ルベキ一ツノ弊トナルベキコトデ、之ヲ匡正スルニハ如何ナル方法ヲ執ルガ宜イカト云フコトハ、吾々農村改善ノ爲ニ考ヘテ居ル一ツノ條項デアアル、然ルニ幸ニ地主ガ自分ノ資力ヲ集メテ共同シテ農業倉庫ヲ經營スル場合ニ於テ、其資力ヲ出シテ、サウシテ比較的輕易ニ出來ルナラバ吾々ノ理想的ノ低利ノ金融ヲ付ケテ行クコトガ出來レバ、小作人カラ云ヘバ小作米ノミナラズ、自分等ノ利得米即チ自己ノ收入ニ歸スベキ米モ農業倉庫ニ入レテ管理シテ貰ッテ、サウシテ自分等ガ金ノ要ル場合ニハ、コレニ依テ低利ノ資金ヲ地主ノ力ニ依テ融通シテ吳レルト云フ所ノ聯絡ガ付イテ、非常ニ茲ニ地主小作人ノ間ノ情ガ溫マッテ來ルダラウ、吾々地方ニ至リマスレバ此農業倉庫ノ經營ハ地主ノ仕事ノ最モ適當ナルモノト見テ居ル、故ニ此前ノ委員會デ政府委員カラ説明サレタ如ク、地主ガ共同シテヤル所ノモノハ公共團體トシテ認メル、其解釋ニ依テ益、地主經營ノ農業倉庫ノ殖エルコトヲ望ムデアリマスガ、爰ニ金融ヲ禁ゼラレテ來ルト其效果ノ大半ハ奪ハレルコトニナル、是レハ是非解放セラレルトコトニシタイト思ヒマスガ、何ノ爲ニ禁ゼラレタノデアルカト云フコトヲ更ニ詳細ニ承リタイ

○政府委員(道家齊君)

段、ニ御尋ガアリマシテ、第一ニ赤間君ガ御尋ニナリマシタノハ、入庫票ト證券トノ關係ニ付テ御尋デアット思ヒマス、是ハ赤間君ノ御話ノ通り現在ノ農業倉庫ノ經營ヲ致シテ居リマスル條件ハ證券ヲ發行シテ居ル分モアリマス、又入庫票若クハ傳票、色ミナ名前ヲ附ケテ居リマスガ、是レハ唯ダ米ガ其倉庫ニ這入ッタト云フダケノ印ノ書付デ以テ其儘甘シテ居ルデアリマス、コレヲ以テ實際ノ取扱ト致シマシテハ金融ヲ付ケテ居ルノ御坐イマス、是ハ唯其入庫票若クハ傳票ナルモノガ一ノ財產權ヲ設定シタヤウナ確タルモノデモ何デモナイ、唯斯ウ云フモノガ這入ッテ居ルト云フダケノ印デアリマス、其貸借ト云フモノハ、畢竟其傳票ナリ入庫票ト云フモノヲ擔保トシテト云フ譯デアリナイト考ヘマス、サウ云フ唯一ノ書付ヲ受取ッタト云フ印デ、唯這入ッテ居ルト云フ印デ本當ノ請取ニハナリマセヌ、若シ本當ノ請取ナラバ矢張印紙稅ノ問題ガ起ッテ來ル、現在ハ唯コレガ這入ッテ居ルト云フダケノ印デアリマス、貸借ハ唯其人ニ對スル個人信用デ、貸借ヲ付ケテ居ルト考ヘマス、今度ノヤウナ風ニナリマスルト、何モ入庫票若クハ傳票ヲ發スルコトハ禁ジテ居リマセヌ、是レハ一向差支ナイト思フ、唯其書付ナルモノガ第三者ニ對シテ對抗力ヲ有ツトカ、證券ニ一ツノ力ヲ附ケルト云フコトニナリマスレバ、矢張預證券ナリ質入證券ナリ若クハ庫入證券ト云フヤウナ形式ノモノニナラナケレバナラスト思フ、其處ノ點ハ別ニ此提案ノ趣意ニ於キマシテハ一向差支ハナカラウト思ヒマス、詰リ印紙ノ問題ニナッテ、印紙ヲ貼ルナラバ矢張庫入證券ニ致シマスレバ差支ナイ、是レハ形式ハ前ニ申シタ通り甚ダ煩雜ノヤウデアリマスケレドモ、大概形式ハ極マッテ居リ

マス、斯ウ云フコトニナリマスカラ結局ハ印紙ノ問題ニナリハセヌカト考ヘテ居リマス、第二ハ土井君ノ御質問ト思ヒマス、是ハ數量即チ保管スベキ穀物藪ノ保管ノ數量、制限ガナイト云フト地主若クハ小作人トノ間ニ數量ノ上ニ於テ非常ニ不公平ガ生ジマセヌカ、大キイ者ガ主トシテ預ケルコトニナッテ、小サイ者ハ之ヲ利用スルコトガ出來ヌト云フ弊ガアリハセヌカト云フ御尋デアリマスガ、是ハ内部ノ規定トシテハ業務規程ガアリマシテ、此規程ニ依テ總テノ規定ヲ致ス積リデアリマスガ、其規程ハ行政官廳ノ認可ヲ受ケルコトニナッテ居リマスカラ、此數量等ニ於テ必要ガアレバ此業務規程ニ於テ規定ヲマセウガ、併シ是ハ全ク公益ヲ目的トシテ此倉庫ヲ經營スルデアリマスカラ、產業組合或ハ農會ナリ其他公益法人或ハ市町村ト云フモノガ經營スルデアリマスカラ、必ズ大地主許リノモノヲ餘計取ッテ、中産以下ノモノヲ取ラヌト云フ不公平ナコトハ生ズマイト思ヒマス、併シ實際問題トシテサウ云フ事ガ起ルトスレバ、行政官廳ガ之ヲ監督シ、又其規程ヲ認可致スデアリマスカラ、此點ニ於テ取締ガ出來テ、御心配ノヤウナ不公平ナ結果ヲ生ズルコトハ無イト信ジテ居リマス、コレカラ新舊倉庫ニ對シテ補助ヲドウスルカト云フ御尋デアリマス、此法律規程ニ合ヒマシタモノハ無論此法律ニ依テ成立ヲ認メタモノニ付テハ、夫夫勿論手續ヲ致シマスガ、即チ此法律ニ依ル所ノ恩典ハ新舊共ニ受ケル譯デアリマス、此補助ノ問題ニ付テハ從來設立サレテ居ル倉庫ノ建築費ニ對シテハ別ニ補助ハ致シマセヌガ、從來ノモノハ例ヘバ修繕ヲシテ多少ノ擴張ヲ圖ル分ニハ其擴張ヲ致ス分ニ對シテハ、相當ニ地方廳ガ必要ナリト認メテ補助ヲスル場合ニハ、矢張り國庫ヨリ保護スル考ヲ有ッテ居リマス、コレカラ齋藤君ノ御尋ハ公益法人ニ農業倉庫ノ經營ヲ許ス、ソレハ宜シイガ金融ノ便ヲ圖ルコトハ此倉庫ヲ利用スル上カラ云フト或ハ便利デアリマセウ、併シ金融ノ如キニナルト相當ノ取締ヲ致シマセヌト、一面ニ又弊ノ生ズルコトデアル、便利ニナル丈半面ニ於テ弊ガアリマスカラ先ヅ公益法人ニ付テ弊ガアリトスレバ是デ適當デアリマセヌガ、若シ之ニ對シテ金融ヲ付ケルコトガアレバ、或ハ銀行ナリ產業組合或ハ信用組合等ニ聯絡ヲ取ッテ、金融ノ便ヲ付ケルコトガ宜カラウ、今日迄ノ農業組合ナリ他ノ大キナモノハサウ云フノガ多イデアリマス、併シ信用組合ヲ經營シテ居ルノハ別デアリマス、或ハ農會デアルトカ、其他ノ公益法人ニシテモ、金融ニ對シテハ他ノ機關ヲシテ連絡ヲ取ッテ居リマスガ、其點ハ不都合ハナイト思ヒマス、尙ホ御話ノヤウニ斯ノ如クナルト地主ト小作人ト情義ガ離隔シテ却テ困リハセヌカト云フ御話デアリマスガ、或ハ一面カラ申シマスサウ云フ恐レモアリマセウ、或ハサウ云フ弊モ生ゼヌトハ期セラレヌコトデアリマスカラ、ソレハ注意ヲセンケレバナリマセヌガ、併シ現在ニ於テモ矢張り地主會ナルモノガ出來テ、コレガ保管ヲシテ他ノ銀行ト聯絡ヲ取ッテ居リマスシ、又サウ云フ倉庫組合モ出來マシテ、小作米ノ取立モ致シテ居ルモノモアリマス、夫等ノ實例ハ隨分アリマスガ、是ハ今日マデノ狀況ヲ見マス、倉庫ノ方デ小作米ヲ取立テタガ爲ニ地主トノ間ヲ離隔スルヤウナコトハ今日マデハ弊ヲ見テ居リマセヌ、併シ此後ニ至リマシテ或ハサウ云フ事ガ出來ヌトハ限ラレマセヌガ、小作ノ取立ヲ致サセル場合ニ於テハ、是亦矢張業務規定ニ依テ規定致スデアリマスカラ、其點ハ行政廳ニ於テ注意シタナラバ、或ル程度ニ於テ防グコトガ出來ルト思ヒマス

○齋藤宇一郎君 其次二伺ヒタイノハ第十四條ニ農業者ノ所得稅及營業稅ヲ課稅セズトアリマスガ、府縣市町村稅ハ課稅セマスルコトナリマスガ、他ノ保護法ニハ夫迄ノモノモ禁ズル所ノ規程ヲ設ケテアルノガアリマスガ、此農業倉庫法ニ於テハ唯所得稅營業稅ノ國稅許リ禁ジテ、府縣稅市町村稅ヲ禁ジナイノハドウ云フコトデアリマスガ

○政府委員(道家齊君) 十四條ノ所得稅及營業稅ヲ免除シテ其他地方ニ係ル公課ハ何レ免除シナイカト云フデアリマスガ、成程地方稅等ヲ免除スルコトナレバ、色々恩典ガ厚クナリマシテ保護ノ方カラ申シマスト大變結構デアリマセウガ、併シ斯ウ云フ趣意ハ大體他ニ類例モアリマスシ、權衡モ有ルコトデアリマス、産業組合ノ如キモ既ニ所得稅營業稅ヲ免除シテ居レバ、或ハ畜産法等ニ於テモ、是ニハ營業稅所得稅ヲ免除スルノガ是迄ノ例デ、組合ノ仕事ニ付テハ公益ヲ目的トシテ居リマスル法人ガ營業ノ行為ヲ致シマス場合ニ於キマシテハ、大概所得稅並ニ營業稅ト云フモノヲ免除スルコト云フコトハ例ニナツテ居リマスガ、先ヅ此位ノ程度ノ保護ヲ加ヘマシタラ、農業倉庫ノ經營モ出來ル、新ウ云フ考ヲ持ツ次第デアリマス

○齋藤宇一郎君 同シ農商務省カラ出テ居ル所ノ保護法中ニ、現ニ製鐵業獎勵法ニモ町村稅ヲ免除スル規定ガアルヤウニ記憶シテ居リマスガ、製鐵業獎勵法第七條ニ、更ニ地方ノ課稅ニ對スル規定ニ設ケテアル、ドウシテモ農業倉庫法ナドニモ更ニ是等ト對等スベキ恩典ヲ受クベキ性質ノモノト思フデアリマスガ、其邊ノ權衡ハ何レカラ御取リニナツタモノデアルカ、尙承リタイ、ソレカラ附則ニ本法施行ノ時日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ムト書イデアリマスガ、政府ノ意向デハ何時頃カラ之ヲ實行サレル御考デアリマスガ、是ハ地方ノ經營ノ關係モアリマスカラシテ、一應政府ノ腹案ヲ承ツテ置キタイ

○政府委員(上山滿之進君) 農業倉庫業法ト製鐵業獎勵法トノ比較ヲシテノ御尋デ御座イマスカラ私カラ申シマス、總體此免稅ノ規定ノアリマスノハ、唯今農務局長カラ申シマシタ通りニ營業稅トカ、所得稅トカ、或ハ兩方ト云フヤウナ風ニ普通ナツテ居リマス、現在ノ制度ニ於テ私ノ記憶シテ居リマス限リデハ、是ト類フ異ニシテ居ルノハ、礦業法、ソレト今度提出スル製鐵業ノ獎勵法ノ規定ハ普通ノモノト例ガ違ツテ居リマス、一般ニ申シマスト農業倉庫業法ニ書イデアルヤウナ風ニ所得稅ナリ營業稅ナリ、或ハ兩方ナリ免除スレバ是デ大概保護ハ澤山デアル、國稅ガ免除サレルト附加稅ガ出來ヌコトハ申スマデモナイ、詰リ所得稅ナリ營業稅ニ對スル稅ハ大體ニ於テ全部免除サレル、斯ウ云フコトニナルデアリマス、唯現行法デ申シマスト、礦山ノ如キモノニナリマス、仕事ガソレト、其地方ニ於テハ所謂嶺南ト頭角ヲ拔イテ居ル大キナ仕事デアリマス、齋藤君ハ秋田縣デラッシャルカラ或ハ以前ノ實例モ御承知デアラウト、思フデアリマスガ、本筋ノ營業稅ナリ所得稅ガ免除サレテモ何ニシテモ、其仕事ガ大キイノデ收入ガ大キイカラ、殊ニ町村ノ立場カラ見ルト、ソレヲ打捨テ、置クコトハ出來ヌ事情ノタメニ、色々ノ特別稅ナドヲ設定シテ、サウシテ課稅ヲスルコトガ餘程アツタノデ、以前秋田縣ハ餘程澤山アツタト云フコトヲ私ハ當時聞イテ居リマス、サウ云フヤウナ事情カラ、礦業法ノ改正ヲ以テ名前ダケ變ヘテ、實際ニ高イ稅ヲ課セラルコトハ困ルト云フノ訴デアッタ、而モ是ハ事實ニ照シテ尤デアツテ、ソレデ礦業法ニモ法ノ立テ方ハ違ヒマスガ、今度ノ製鐵業獎勵法ト趣意ニ於テ大體似タモノガ出來テ居ル、製鐵業獎勵法ニ於テ同ジ理由ガ認メラレ

ルデアリマス、可ナリ大キナ設備ニナツテ、何レ私設ノ會社ハ都會地デハ出來マセヌ、海陸ノ運輸ノ關係、又敷地ノ相應ノ面積ヲ要スル關係、多量ノ水ヲ要スル關係、斯ノ如キ關係カラドウシテモ田舎ニナル、田舎ニ巍然タル工場ガ建チマスト云フト、誰ノ目ニモ廣ク、又可ナリ相應ノ仕事モシテ居リマスカラ、單純ナ營業稅所得稅ヲ免除シ、之ニ伴フ附加稅ノ免除サレタデハ他ノ名義ヲ以テ多額ノ課稅ヲサレルトナルト、營業稅、所得稅ヲ免除シテ趣意ガ立タナクナル、併シナガラ農業倉庫ノ如キモノニナルト、其仕事ガ其土地ト密接ノ利害關係ヲ持ツテ居ル、土地ノ人モ之ニ對シテ重イ課稅ヲスルコト云フコトヲ考ヘヌハ勿論、其品物ガ唯今申シマシタモノニ較ベテ規模ガ小サイカラ、之ニ特別稅ヲ課ケテ見タ所ガ大シタ收入ガナイ、事實ノ上ニ於テ製鐵業獎勵法ニ書イデアルヤウナ除外例ヲ農業倉庫ニ付テ設ケル必要ガナク、寧ろ是ハ一般ノ通則ニ從ツテ營業稅所得稅ヲ免除スルノガ穩カデアツテ、實際ニ満足ヲ感ゼヌト云フ趣意デ出來テ居リマス、左様御承知ヲ願ヒマス

○齋藤宇一郎君 唯今次官カラノ御說明ハ、或ハ事實ニ於テサウ云フ風ニナルカモ知レマセメケレドモ、形ノ上カラ申シマストドウモ、吾々或ハ僻ミ根性ト仰シヤルカ知ラヌガ、何時デモ農業トカ或ハ小サイ者ヲ、弱イ者ヲ害メノヤウナ法律ガ出ルト云フコトハ國家ノ政策上宜クナイ、苟モ農業倉庫ノ如キ農事ヲ保護スルコト云フ意味カラ、起ツテ來ルモノナラバ、ドウシテモ出來ル丈形ノ上ニ於テ法文ノ上ニ於テ恩典ヲ與ヘテ、之ヲ獎勵シ之ヲ助成スルノガ適當デアリマス、由來今日ノヤウナ農村ガ疲弊ニスルコト云フコトハ、今御說明ノヤウナ考ヲ持ツタレカラ其傾向ガ甚シクナルト私共思フデアル、唯今ノ御說明デ見レバ無論ハ極ク最大限ノ茲ニ保護條文ヲ掲ゲテ置クコト云フコトハ適當ト私共思ヒマス、ソレデ私ハ質問シタノデ、是以上ノ事ハ意見ニ互リマスカラ、討論ニ入ツテ自分ハ修正シヤウト思ヘバシマスガ、私ハサウ云フ意味ニ於テ政府ノ意向ノアル所ヲ伺ツテ置キタイデアリマス

○政府委員(上山滿之進君) 今一言附加ヘテ置キマスガ、私ハ決シテ農ヲ輕シ、商工ヲ重シズル考ハ毛頭持ツテ居リマセヌ、又持ツ必要ガナイノデ、サウ云フ考ハ毛頭持ツテ居リマセヌ、毛頭持タヌト云フコトヲ御信用下サイト云フコトヲ強要スル譯ニハイキマセヌガ、其邊ハ誤解ノナイヤウニ願ツテ置カヌト、何カニ付テ誠ニ仕事ガ仕惡クナツテ困ル、私ハ形式ノ成立ヲ必ズシモ望マヌデアリマス、大體ニ於テ實質ノ良好ナルコトヲ欲スルデアリマス、議論スルヤウデアリマスケレドモ、農業倉庫業法ト云フモノハ出シマシタケレドモ、商業倉庫業法モ工業倉庫業法モ出シテハナイノデ、將來モ出ス計畫ハ無イノデアリマス、若シ商業工業者ニシテ政府ハ農業倉庫業法ヲ出シテ商工倉庫業法ヲ出サナイノハ商業工業ニ薄イノデアルト云フコトモ言ハレ、言フコトガ出來マセウガ、是ハ必要ガ無イカラ出サナイノデ、農業ニ就テハ必要ガアルカラ出スノデアリマス、政府ハ又吾々吾人トシテモ何等農或ハ商工ノ一方ニ偏スル必要ガ第一ナイノデアリマス、隨ツテサウ云フ考ハ絕對ニ有ツテ居リマセヌカラ、ドウゾ其邊ハ御了承ヲ願ヒタイト思フ、唯今ノ稅ノ規定ノコトハ全ク實質上農業倉庫ニ就テハソレマデノ六ヶ敷イ規定ヲスル必要ガナイ、片方ハシテ置カナイト實際ニ於テ折角免稅シタ目的ヲ達シナイコトニナル、眞ガアルコトガアリマスカラ、實質カラ來タノデアリマス、此處ハドウゾ誤解ノナイヤウニ願ツテ置キタイト思ヒマ

ス、ソレカラ序デアリマスカラ、先刻御質問ノ第二ニ施行期日ノ御話ガアリマシタ、是ハ一日モ速ニ行ヒタイト思ヒマス、早ク是ガ通過致シマスレバ八月一日カラデモ行ヒタイト思ヒマスガ、何ト間違テモ九月一日以後ニナルコトハナイト思ヒマスカラ、御承知ヲ願ヒマス

○土井權大君 モウ一ツ御確メシテ置キタイコトガアリマス、或ハ二重ニナツタカモ知レマセヌガ、此第十四條デス「農業倉庫業者ニ所得税及營業稅ヲ課セス」併シ印紙稅ハ課スルガ其印紙稅ハ預證券及質入證券並ニ倉庫證券ニ限ルデアラ、若シ倉庫營業業者ガ他ニ流通運轉セザル單純ナル入庫用デアルトカ、若クハ入庫通知書トカ名前ハドウデモ宜シ、入庫傳票デモ、サウ云フヤウナモノヲ發行シタ場合ニハ印紙ハ貼ラナイデモ宜イ、斯ウ云フコトニナツテ居リマスガ、其處ヲ一應確メテ見タイノデアリマス

○政府委員(道家齊君) 土井サンノ御答致シマスガ、唯今ノ御話ノ通りニ入庫證券アルトカ、傳票デアルトカ云フ倉庫ニ入ツタト云フ標ニ書付ヲ發行致シマストキニハ、別ニ印紙ハ必要ハ無カラウト思ヒマス

○委員長(法學博士鵜澤總明君) 私ハ一寸質問ヲ致シテ置キタイノデスガ、今ノ第三條ニハ「營業利ヲ目的トシテ其ノ事業ヲ爲スコトヲ得ス」斯ウナツテ居リマスガ、多ク此法律ニ引用サレテ居リマスル第十一條「商法第三編第五章乃至第七章及第九章第二節ハ本法ニ別段ノ定アル場合ヲ除クノ外農業倉庫業者ニ之ヲ準用ス」ト斯ウアリマシテ、準用セラレテ居ル商法ノ規定ハ大抵此營業利事業ノ商行爲ニ關スル規定ヲ準用セラレテ居ルノデアリマスガ、是ガタメニ此法案ノ精神ヲ貫カヌヤウナコトニナル虞ガアリハシマイカト思フノデスガ、其邊ハ如何デスカ一寸モウ少シ一例ヲ申上ゲマス、例ハバ商法ノ二百七十六條ノ倉庫營業業者ノ責任デアリマスガ、倉庫營業業者ハ餘程是ハ嚴重ナ責任ヲ課セラレテ居ル、ソコデ營業利ノ事業テナイモノニ對シテ商法ノ嚴重ナ責任ヲ課スルコトガ果シテ適當デアルカナイカト云フコトガ、ソレカラ二百七十八條ニナリマス「當事者ガ保管ノ期間ヲ定メナイトキハ倉庫營業業者ハ受寄物入庫ノ日ヨリ六箇月ヲ經過シタル後ニ非サレバ其返還ヲ爲スコトヲ得ス」ト斯ウアルノガ、此法案ノ十條ニ依ルト期間ハ六箇月以內、斯ウ云フヤウナコトニナツテ居リマス、ソレカラマダアリマスガ時効ノ起算點ナシカノ商法ノ第二百八十二條、斯ウ云フ點ノ調和ガ能ク調ベテ見マセヌケレドモ何ダカ少シ不安心ニ思ハレル、其點ヲ御説明ヲ願ヒマス

○政府委員(副島千八君) 唯今ノ御尋テ御座イマスガ、此法律ノ立法方ハ何處マデモ營業利ヲ目的トシテヤツテ往ケナイト云フコトヲ土臺ニシテアリマス、隨ツテ營業利事業ト認メテ居リマセヌ、唯此商法ヲ準用致シマシタノハ、或ハ證券ノ發行等ニ關シテ便宜デアルト云フコトヲ考ヘマシテ、之ヲ準用シタニ過ギナイノデアリマス、隨ツテ唯今ノ條文ヲ舉ゲテノ御質問テ御座イマシタガ、例ハ二百七十六條ノ準用ガアルコトハ確カデ御座イマスガ、是ハ此準用ヲ爲スニアラズンハ農業倉庫ノ信用ニモ關シマスシ、隨ツテ農業倉庫ヲ經營スル者モ自己又ハ其使用人ノ保管ニ關シテハ注意ヲ怠ラナカッタト云フコトヲ證明スルコトガ出來ナケレバ、其責任ヲ執ルト云フコトガ倉庫ノ信用上必要ナリト見タノデアリマス、ソレカラ又二百七十八條ニ關シテノ御尋テ御座イマシタガ、是ハ本法ノ第十條ニ特別ノ規定ヲ置イテアリマス關係上、自カラ必要ナキコトニナリマス、十一條ニハ、本法ニ別

段ノ定アル場合ヲ除クノ外「ト云フコトガ書イテアリマスカラ、十條ニ特別ノ規定ガ御座イマス、是ハ免ニ角三百七十八條ノ準用ヲ爲スコト云フコトニ歸著スルノデアリマス

○委員長(法學博士鵜澤總明君) ソレカラモウ一ツ時効ノ起算點ナドデスナ、二百八十三條「寄託物ノ滅失又ハ毀損ニ因リテ生ジタル倉庫營業業者ノ責任ハ出庫ノ日ヨリ一年ヲ經過シタルトキハ時効ニ因リテ消滅ス」斯ウ云フコトガアル、是ガ果シテ相當デアアルカドウカト云フコトデス

○政府委員(副島千八君) 御答致シマスガ、此規定ハ之ヲ準用シテ差支ナキモノト考ヘマス

○委員長(法學博士鵜澤總明君) 矢張り相當ト御認メニナツテ居リマスガ

○政府委員(副島千八君) 左様デス

○委員長(法學博士鵜澤總明君) ソレカラモウ一ツ御尋致シタイコトハ、御承知ノ通り預證券及質入證券ト云フモノハ非常ナ面倒ナモノニナツテ、商法ナドデモ此獨逸式ハ煩雜ニ堪ヘナイモノデアリマスカラ、二百八十三條ノ三及二百八十三條ノ二ニ、倉庫證券デモ宜イト云フコトニナツテ稍、簡單ナ式ヲ採用シタヤウニ私共ハ記憶致シタノデアリマスガ、農業倉庫ノ場合ハ此商法ノ複雜ノ規定ニ依ルヨリモ、何カモウ些ット簡單ナ法ハナイノデスカ

○政府委員(副島千八君) 御答致シマス唯今ノ御質問ハ洵ニ御尤デ御座イマス、此法律ヲ制定シマスニ就テハ餘程研究ノ事項ノ一ツトナツテ尤重ニ議セラレタノデアリマス、唯商法ノ規定ヲ其儘準用シマシタ所以ノモノハ、近頃熊本ニ預證券及質入證券ヲ發行スル實例ガアルサウデアリマス、私等ノ多數ノ考トシテハ農業倉庫業法ニ於キマシテ成ルベク倉庫證券ヲ規定ヲ準用シテ、之ヲ以テ運用スル方ガ宜カラウト云フコトデアリマシタ、併ナガラ唯今申上ゲマシタヤウニ何分其實例ガアリマシテ、寧ロ都會ナドデハ普通ノ營業業者ガ此二ツヲ別ニ利用シテ居リマセヌ、熊本デハ二ツノ證券ガ商法制定ノ理想ニ基イテ別ニ活動シテ居リマス、サウ云フ實體ヲ見マシタ爲ニ之ヲ排除スルノモ如何デアラウト云フノデ、其儘準用致シマシタ

○委員長(法學博士鵜澤總明君) 倉庫營業ノ準用ニナツテ居ル中ニ、受物ヲ保險ニ附シタ場合ノ明文ガアリマス、二百五十九條、保險ニ關シテハドウ云フ御考ヲ持シテ居ツタノデスカ

○政府委員(副島千八君) 今日存スル多數ノ農業倉庫ニ於キマシテモ、倉庫ガ保險ニ附シテ居ルヤウデス、其ヤリ方ハ將來モヤツテ往クベキモノト存ジマス

○委員長(法學博士鵜澤總明君) 商法ノ保險ニ關スル規定ハ、之ニ準用セズニ之ニ任カセルノデスカ

○政府委員(副島千八君) 二百五十九條ノ準用ハアリマスガ、大體ニ於テ倉庫自體ニ於テ保險ニ附スルコトヲ業務規定ニ書クコト、ナルト考ヘテ居マス、現在ガ其通り行ハレテ居リマス

○委員長(法學博士鵜澤總明君) 第八條ノ農業倉庫業者ガ作成スル證券ト、否ラザル者ガ作成スル證券トノ區別ガ設ケテアリマスガ、此應用ハドウ云フ所ニアルノデスカ

○政府委員(副島千八君) 是ハ矢張り一條ノ規定ノ準用ニ依リマシテ、預證券、質

入證券、倉入證券ヲ發行シタ場合ニ、農業倉庫業者ノ發行シタルモノナルコトヲ一見明カニスル爲メニ之ヲ書カセル必要ガアルノデアリマス、取締上ノ必要カラ出來タノデアリマス
○委員長(法學博士鵜澤總明君) 商法ノ引用規定中ニ、例ヘバ手形ノ點ガ引用シテアル、サウシテ二百六十八條ヲ見ルト唯今ノ手形ノ規定ヲ準用スルノトシナイノト區別ヲ設ケルヤウナ關係ハアリマセヌカ

○政府委員(副島千八君) 別ニ關係ハナイト思ヒマス、二百六十八條ヲ準用スベキヤ否ヤニ付テ、私等ノ方デ考ヘマシテ、農業倉庫業者ニ於キマシテハ或ハ此規定ノ準用ナク、十條ノ保管期間ヲ經過シタルトキニ之ヲ出サナケレバ、倉庫業者ニ於テ業務規定ノ定ムル所ニ依テ直ニ賣却スル途ヲ開イテハドウカト考ヘマシテ、併シ日本ニ於テ斯ル場合ヲ生ズルコトハ極メテ稀デアリマシテ、今迄斯ウ云フコトハアリマセヌ

○委員長(法學博士鵜澤總明君) 第十一條ノ準用ハ法文ノ上デ判然シテ居リマスガ、實用上面倒ニナル、裁判上是レハ準用サレタカサレナイカト云フコトガ分ラナイヤウニナルト思フ、ソレデ準用ハ條文ヲ舉ゲテ明確ニスルコトハ出來マセヌカ

○政府委員(副島千八君) 専門家ノ御問ニ對シテ淺弱ナル智識ヲ御答スル譯デアリマスガ、十一條ノ準用ハ大體ニ於テ差支ナイト考ヘテ居リマス、特ニ條文ヲ拾ハウトシテモ殆ド總テノ條文ヲ拾ハナケレバナリマセヌト、モウ一ツハ農業倉庫業者ノ寄託者トノ關係ニ付テハ、證券ノ定ムル所ニ據ルト云フコトガアリマスカラ、業務規定ニ書クト同時ニ重要ナル點ヲ證券ノ上ニ現ハシテ置キマスレバ事實上ノ働ガアルモノト思ヒマス

○委員長(法學博士鵜澤總明君) 取引所ノ在ル所ニハ米ナラ米ヲ積ンデ置ク、其處デ兩方ノ間ニ複雜シタ關係ハ起リマスマイカ、取引所ニモ米ヲ積ムコトガアルト思フ、コチヲノハ營業デナシニ事業デスガ、兩者ノ間ニ經濟上ノ込入ッタ事が起ルコトハアリマセウカ

○政府委員(副島千八君) 大體ノ見當ハ自カラ分野ガ定メテ來ルト思ヒマス、大市場大集散地ニハ農業倉庫ヲ經營サレ、又發達シテ往クト思ヒマスカラ、其方ハ農業倉庫業者ガ之ニ侵入シテ行クト云フヤウナ様子モ少ナク御坐イマスシ、又特別ナ恩典ヲ受ケスデモ、營業ガ樂ニ成立ッテ行キマス關係上、大キナ倉庫業者ガ大規模ノ營業ヲスルト云フヤウナ今日モ狀態ヲ續ケテ行キハシナイカト思ヒ居リマス、故ニ此農業倉庫業法ガ施行サレマシテモ、其文野ニ依テ各々發達シテ行クノデアルト考ヘマス

○委員長(法學博士鵜澤總明君) 第一條ノ穀物ト云フノハ五穀トカ申シマシタガ、米麥黍稗ト云フヤウナモノデ御坐イマスカ、モウ一ツハ業務規定カ何カニ斯ウ云フコトハ御規定ニナル御考デアリマスカ、或ハ施行法デモ御指ヘニナル御考ヘテ御坐イマスカ

○政府委員(副島千八君) 實ハ穀物ト云フコトモ文字ガハッキリシテ居ルヤウデ御坐イマスシ、又ハッキリシテ居ラヌヤウニ御考ヘマス、五穀ト云ヘバ米麥粟稗黍サウデ御坐イマス、併ナガラ雜穀ト云フ場合ニハ大豆何カハ入ッテ居ナイサウデ御坐イマス、故ニ穀物ト云フ言葉ニ於テモ狹イ意味ノ五穀ト解釋スルコトモ出來レバ、又之ニ豆類ナドヲ加ヘテ解釋スルコトモ出來ルト思ヒマス、私共ノ方デハ成ルベク之ヲ廣ク解釋シタイト云フ考ヲ持ッテ居リマス、是ハ穀物ト云フ文字ノ解釋デハハッキリシテ居ルヤウデ御坐イマスガ、其範圍ニ於テハ確タルコトハ付イテ居ナイヤウニモ昨日承リマシタ、ソレデ今度使ッタノ

ハドウ云フ意味ニナルカト云ヘバ、解釋シ得ル限り成ベク廣ク解釋シタ方ガ宜イヤウニ考ヘテ居リマス

○委員長(法學博士鵜澤總明君) 施行法カ何カニ御分ケニナルノデスカ
○政府委員(副島千八君) 是ハ施行法ニ書ク積リデアリマス

○川崎安之助君 本案ニ付テ此間大臣ガ說明サレマシタ御演說ヲ聽キマス、國家ノ基礎タル此農民ヲ保護スル爲メ、十何年ニ亘ッテ適當ナル倉庫ヲ設ケルト云フ立派ナ御演說デアッタ故ニ、吾々ハ大ニ期待シテ居リマシタ、所ガ其後色々政府委員ノ御說ヲ聽イテ見ルト、十何年ニ亘ッテ計畫シテ居ルモノガ僅カニ四百萬石ヲ保管スル所ノ倉庫デアルヤウデ御坐イマス、日本ニ於テハ豐年ナラバ六千萬石取レル、此六千萬石ヲ保管スル必要ハナイト思ヒマスガ、少ナクとも年々市場ニ於テ流通スル所ノ二千萬石若クハ二千五百萬石位保管スル設備ガ必要デアルト思ヒマス、然レニ僅カ五分ノ一若クハ六分ノ一位ノ倉庫ヲ建テ、之デ果シテ十分ナリト云フ考ヘデアルカドウデアルカ、又此處ニハ創業ノ際デアッテ、試ミニ四百萬石トナッテ居ルケレドモ、實行ノ曉ハ漸次之ヲ擴張シテ行ッテ二千萬石デモ三千万石デモ保管スル倉庫ヲ造ルト云フ御考デアリマス

カ、ソレカラ是ハ字句ノコトデアリマスガ、第一條ニ寄託物ト云フ文字ガ第二條ニハ受寄物トナッテ居リマス受寄物ト云フ文字ハ商法ノ規定カラ出タコトカモ知レマセヌガ、生産者カラ言ヘバ寄託物ニ違ヒナイガ、之ヲ受寄物ト書イテモ混同シナイヤウニ思ヒマス、吾々カラ見レバ總テ受寄物ト一般ニ書ク方カ宜シイヤウニ思フ、立法者ノ御意思ノ所ヲ伺ヒタイノデアリマス

○政府委員(上山滿之進君) 第一ノ御質問ニ付テ私ヨリ大體御答致シマス、大體ノ趣意ハ特別委員會ノ場合ニ於テ農商務大臣ヨリ御說明致シタ通りデ御坐イマスガ、一寸モツレニ間違ハアリマセヌ、唯今御尋ネノ四百萬石バカリ入レテ居ッタ所ガ大シタモノデナイザヤナイカ、少ナクとも市場ニ流通スル二千万石ナリヲ入レヤウナ計畫ヲ立テナケレバナラヌデヤナイカト云フヤウナ御意見デ御坐イマシタガ、四百萬石ト政府委員ガ言ハレタノハ、アレハ五百萬石ノ間違デアッタノデアリマス、四百萬石ニシテモ五百萬石ニシテモ御質問ノ趣意ハ同ジコトデアリマスガ、元トノ此法律案ヲ提出スルニ至リマシタコトハ、既ニ御承知ノ如ク毎々大臣ナリ尙ホ政府委員ナドカラ申上ゲタト思ヒマスガ、米價調節ト云フコトガ問題ノ根本ニナッテ居ッテ、ソレデ米價調節ヲ目的ニ即チ餘リ高クナラナイヤウニ餘リ廉クナラナイヤウニ、成ベク米價ノ標準ヲ保タシタイト云フノニハ、ドノ位ノ程度ノ農業倉庫ヲ拵ヘタナラバ宜イカト云フコトヲ第一ニ考ヘラレタ問題デアッテ、其基礎ノ上ニ立ッタノデアリマス、大體此日本ノ主ナル生産物デアッテ主ナル食糧品デアル米ハ先ヅ五百萬石位デ假リニ一年ト申シマスガ、一年間五百萬石位ノ米ヲ賣急ギヤシナイデ持ッテ居ラレヤウナ設備ガアレバ、米價ハ或程度マデ暴騰暴落ヲ防グコトガ出來ルト云フコトノ考カラ出來テ居リマス、市場ニ流通スル米ニ對シテ全部入レル特別ノ設備ヲシャウト云フコトニハナッテ居ラヌノデアリマス、故ニ一棟五十坪ノ倉庫ガ四千百程建テルヤウニナッテ居リマス、サウ云フ趣意デ唯今マデノ計畫ニナッテ居リマス、決シテハ第一段ノ計畫デアッテ第二段ト云フヤウナコトニハ唯今考ヘテ居リマセヌ、但シ是ガ實行致シマシテ、十年間ノ期間ヲ經過シタ曉ニハドウナルカ、是ハ今日カラ豫言スルコトハ出來マセヌ

ガ、今ノ所デハ之ニ對スル五百万石ト四千百ノ倉庫ヲ本トシテ居ルノデアリマス、附加ヘテ申上ゲテ置キマスガ私共ガ此農業倉庫ヲ普及スルコトハ、是非常ニ宜イコト、考ヘマス、併ナガラ又一方ニハ健全ナル農業倉庫ヲ普及スルノハ宜イケレドモ、國庫ガ特別ニ補助シテ國家ガ無理ニ建テサスルト云フコトハ、必ズ弊害ガアルト信ジテ居リマス、是ガ通過致シマスレバ實行スルノデアリマスガ、私共モ此點ニ付テハ深く考慮ヲ費サナケレバナラスト思ヒマス、普及スルコトニハ苦心致シマスガ、餘リ無理ニ補助ヲヤルカラ申出ロト云フノハ、如何ナモノデアラウカ、矢張其必要ニ應ジテ適當ナルモノハ認メテ之ニ保護ヲ加ヘルトシ、漸進的ノ方法ヲ執ッテ行カンケレバナラスト思フ、果シテ然リトスレバ當初カラ大計畫ハ立テラヌノデアル、現ニ全體ノ計畫ガ十年間デ二百万圓ノ補助金ノ計畫ニナッテ居リマスケレドモ、今年度ハ七万六千圓シカ要求シナイ、是ハ年度ガ經過シタカラデアリマセヌ、初メノ年ニ餘リニ大ナル計畫ヲ立テ、モ、ソレガ實直ニ使用セラレルカドウカト云フコトヲ考慮シタ、ソレ位ノ考デ極ク嚴正ナル有益ナルモノヲ漸次ニ發達サセタイ、斯ウ云フ考デアリマス、是ハ附加ヘテ置キマス、他ノ件ニ付テハ他ノ政府委員カラ御説明申上ゲマス

○政府委員(副島千八君) 川崎委員カラノ他ノ御質問ナル寄託物ト受寄物トノ區別デアル、其事ニ關聯シテ同一ナルモノト見デモ、宜イデハナイカト云フ御尋デアリマシタガ、此農業倉庫業法ノ文字ノ使用ハ全然商法ノ文字ノ用例ニ據ツタデアリマス、第二條ハ其冒頭ニ於テ、農業倉庫業者ハ斯ウ云フコトヲスルコトガ出來ルトナッテ居リマスノデ、農業倉庫業法ニ受寄物ト云フコトニナッテ居リマス、即チ寄託物ヲ受ケタモノニナルト云フ譯デアルカラシテ、サウ云フ文字ニナッテ居ルノデアリマス、第一條ノ第二項ニハ前項ニ規定スル寄託物ニ付キト云フコトガ初メニ出テ居リマスノデ、其物ヲ客觀的ニ見レバ寄託物デアルト云フ關係上、ソレヲ寄託物ト云フ文字ヲ使ッタデアリマス、矢張此用例ハ成ルベク法制ノ統一上、商法ニ據ツタ方ガ便利デハナイカト云フコトニ過ギヌノデアリマス

○川崎安之助君 唯今次官ノ説明デ較、分リマシタガ、私ハ決シテ今直ニ茲ニ市場ニ流動スル所ノ二千万乃至二千五百万石入ル倉ヲ作レト云フ、デハナイ、尠クトモ半分位ナ計畫ヲナサタラドウデアアルカト云フ希望デアル、假ニ四百萬乃至五百萬ト訂正サレタガ、五百万デ適當デアルト云フノハ政府ノ方ノ見解デアリマスガ、之ヲ今爭ツタ所ガ詰リ水懸論デアルカラ、是ハ姑ク措イテ、免ニ角僅カニ二百万圓位ノ補助費ヲ十箇年ニ亘ッテ便々アラ、トニ出サナケレバナラヌ必要ガドウ云フ點ニアルノデアリマセウカ、若シ今次官ノ御説明ニ依レバ補助ヲヤッテ、サウシテ倉庫業ヲ獎勵スルト云フヤウニスレバ、府縣ニモソシナモノガ出來ルカラ、寧ろ漸次之ヲ設立スル爲ニ之ヲヤルト云フ御説明デアリマスガ、吾々ハ若シモ目下ノ場合ニ於テ獎勵スル必要ガアリトスルナラバ、二年トカ三年トカノ間ニ一時ニ出サレタラドウデアアラウカト思フ、若シソレダケノ途ヲ開イテモ、社會ノ要求ガソレニ對シテ出サナイ場合ハ、ソレハ仕方ガナイノデアリマス、ケレドモ假令社會ガ如何ニ要求シテ居ッテモ、年々二十萬圓シカ——本年ハ七萬五千圓、翌年度カラ二十萬圓シカ出サナイ御趣意デ吾々ガ了解ニ苦シムノデアリマス、如何ニ貧弱ナル國庫ノ經濟デモ百万圓二百萬圓ハ二三箇年ニ出スト云フコトハ何デモナイト思フ、之ヲ十箇年ニシテ二十萬圓ツ、ヨリカ出サナイト云フノガ、私共ニハ分ラヌノデアリマス、全體私ハ齋

藤君ノ尻馬ニ乗ッタルノデアリマセヌガ、先刻齋藤君ノ質問サレタ場合ニ、農業倉庫ト云フモノハアルガ、商業倉庫若クハ工業倉庫ハ出シテ居ラヌデハナイカ、農業ニ偏頗ナ處置ヲシテ居ラヌト云フコトガ分ルデハナイカト云フ御説明デアリマシタ、是ハ極端ナ說明デアルケレドモ、如何ニモ商業倉庫ヤ工業倉庫ハ出テ居リマセヌ、ケレドモ製鐵ニ對シテ補助ヲスルトカ商業工業ニ對シテハ別ニソレノ補助ノ法ガアル、是モ農事一般總テノ農產物ノ倉庫ナラ免ニ角デアルケレドモ、僅ニ穀物及繭ノミニ對シテノ倉庫デアリマスルカラ、一般ノ農產物全體ニ對シテ恩惠ヲ受ケテ居ル譯デアリマセヌ、此點カラ言ッテモ名ハ變ッテ居ルケレドモ商工ノ方ニハ是マデ十分ノ恩惠ヲ與ヘテ居ル、唯僅ニ茲ニ穀物繭ニ於テ二百万圓位ヲ補助ヲ出シテ置イテ、サウシテ之ヲ以テ決シテ偏頗ナ處置ヲ致シテ居ラヌト餘リ立派ニ仰セラレルケレドモ、貴方ノ精神ニ於テハ偏頗ナ處置ハナイカ知レマセヌケレドモ其政策ノ後カラ見レバ、吾々農民トシテハ實偏頗ナ處置ノ如ク見ラレルノデアリマスカラ、此點ハ私共ノ方ト貴方ノ方ト御意見ノ相違デアラウト思フ

○政府委員(上山滿之進君) 十箇年二百万圓ト云フコトハ今日ノ場合立テ、居ル計畫ナノ御坐イマシテ、是ハ必ズ十箇年デナケレバナラヌ、必ズ二百万圓デナケレバナラヌトカ、カキリシタ數字カラ割出シタ問題デナイ、大體ハ數字ヲ基礎ニシテ居リマスケレドモ、隨テ繼續費デモ出シテ居リマス御尤デ御坐イマスガ、繼續費デ御坐イマセヌ、大體ノ計畫デス、其計畫ハ是カラ以後實行シタ曉ニ於テ、必要ガアレバ相當ノ變更ガ出來ルコトデアリマスカラ、是ハ決シテ定規ニナッテ居ル譯デアリマセヌカラ、ソレダケ申上ゲテ置キマス、唯吾々ハサウ云フ長イ計畫ヲ立テタト云フノハ、國庫デ全部負擔シテヤレバ別デアリマスガ、府縣デモ負擔シ、或ハ農業倉庫業者モ負擔スルデアラウシ、之ヲ餘リ計畫ヲ大キク見積リ置クト、豫算ノ執行ニ任ニ當ル者ハ是ハ人情ノ弱點デアルケレドモ、幾ラカ無理デモ使ヒタイ、是ハ打明ケテノ話デ、ソレガ爲ニ地方ニ急激ノ負擔ヲ増タリスルト云フ老要心カラ、斯ウ云フ計畫ヲ立テタ、實行ノ後ノ成績ニ依ッテ、必シモ二十年モ墨守スル必要ハナイノデスカラ、サウ云フ必要ガ生ジタラ又其時適當ノ變更ヲ勿論シナケレバナラヌ、御質問ノ御趣意ト私共ノ趣意ト其點ニ於テハ違ッテ居ラヌト思フノデアリマス、ソレカラ先刻ノ齋藤君ニ對スル所ノ答辯ニ對シテ色々御批評ガ御坐イマシタガ、是ハ製鐵業ヤ染料ヤ色々舉ゲテ御答ヘ致シマス餘岐ニ亘リマスカラ、是ハ避ケマス、唯申シタ意味ハ何ダカ吾々ノ頭ガ商業工業ノ方ニ傾イテ居ッテ、農業ニ輕イヤウナ御言葉ガアリマシタガ、決シテサウデナイ、ソシナ必要モナシ、ソシナ考モ有ッテ居ラヌト云フコトヲ、明瞭ニ申ス爲ニ假定ノ假設ノ例ヲ言ハレタノデアリマスカラ、此點ハ御了承ヲ願ッテ置キマス、毛頭吾々ハ何レモ重キヲ置クト云フコトヲ考ヘテ居リマセヌ、一々ノモノニ對照シテ説明スルコトハ餘岐ニ亘リマスカラ此場合避ケマス

○委員長(氣賀勘重君) 御質問ハアリマセヌデスカ

○齋藤宇一郎君 今日ハ是デ委員會ハ閉デマシテ明日午前ニ於テ意見ヲ述ベルコトニ致シタイ

○委員長代理(氣賀勘重君) 今齋藤君カラ御話ガアリマシタガ如何デセウ

(異議ナシト呼フ者アリ)

○委員長代理(氣賀勘重君) ソレデハ今日ハ是デ散會シテ明日午前九時カラ開キマス

午後三時二十三分散會

大正六年七月六日印刷

大正六年七月七日發行

衆議院事務局

印刷者 印刷局